



4人を育ててくれた母と

たが、母が強く勧めてくれたので、一人で頑張ることにしました。いつの頃かわかりませんが、母が母子会を紹介され、奨学金の申し込みをして受けられることになったと話してくれました。部活動で必要なものや学用品の購入、

家族を支え、人の役に立つ人に

名寄市 大山 覧丸



僕は今、名寄市の隣にある士別市の役所に就職して仕事をしています。3月の卒業と同時に親元を離れて一人暮らしを始めました。僕は4人弟妹の長男です。弟や妹、ずっと一人で頑張っている母親のことなどがとても気がかりでしたが、母が強く勧めてくれたので、一人で頑張ることにしました。いつの頃かわかりませんが、母が母子会を紹介され、奨学金の申し込みをして受けられることになったと話してくれました。部活動で必要なものや学用品の購入、

奨学金を受給した子ども達の卒業後の状況を道母連までお知らせください。自薦・他薦お待ちしております。

これからは、少しでも人のお役に立てるよう家族や地域のために頑張る決意を強く持っています。本当にありがとうございます。

資格を取得するための費用に充てることが出来て、とても助かりました。一番嬉しかったのは修学旅行の時、母が旅費を一生懸命工面してくれましたが、お小遣いがない不安に思っていました。母子会から連絡を受け、奨学金をいただいたときは本当に有難く思いました。その思いを胸に真面目に勉強に励み、将来を考えて就職しました。



名寄高校祭で弟妹と

私が清掃部に入社した頃、現在より大勢の日勤者・パートの方が沢山いました。平成16年に業務内容が大幅に減りパートの方々が大量解雇になり、とても大変な時がありました。初めの内はこんな少ない人数で作業が終わるのか毎日が不安でしたが、少ない人数にもなれて作業も終るようになりました。

榊原先生、先輩達が色々苦勞しながら作り上げて来た清掃部です。今現在もいつもキレイな清掃を心がけて作業に取り組んでいます。

監督指導者の方が毎年色々な研修を考えて、全職員が参加して、更なる技術向上の為に勉強会をしています。清掃部がこれからも長く続けられる様に全職員ががんばります。(長谷川由美子)



実践訓練

平成30年度
清掃作業従事者研修会
6月2日(土) 母子福祉センター研修室において、職員、日勤、パートさんが参加して開催されました。受託50周年を迎え、基本に立ち返り、技術の向上を目指して新たなスタートとなる研修会になりました。



グループディスカッション



グループ代表の発表



熱心に研修する参加者